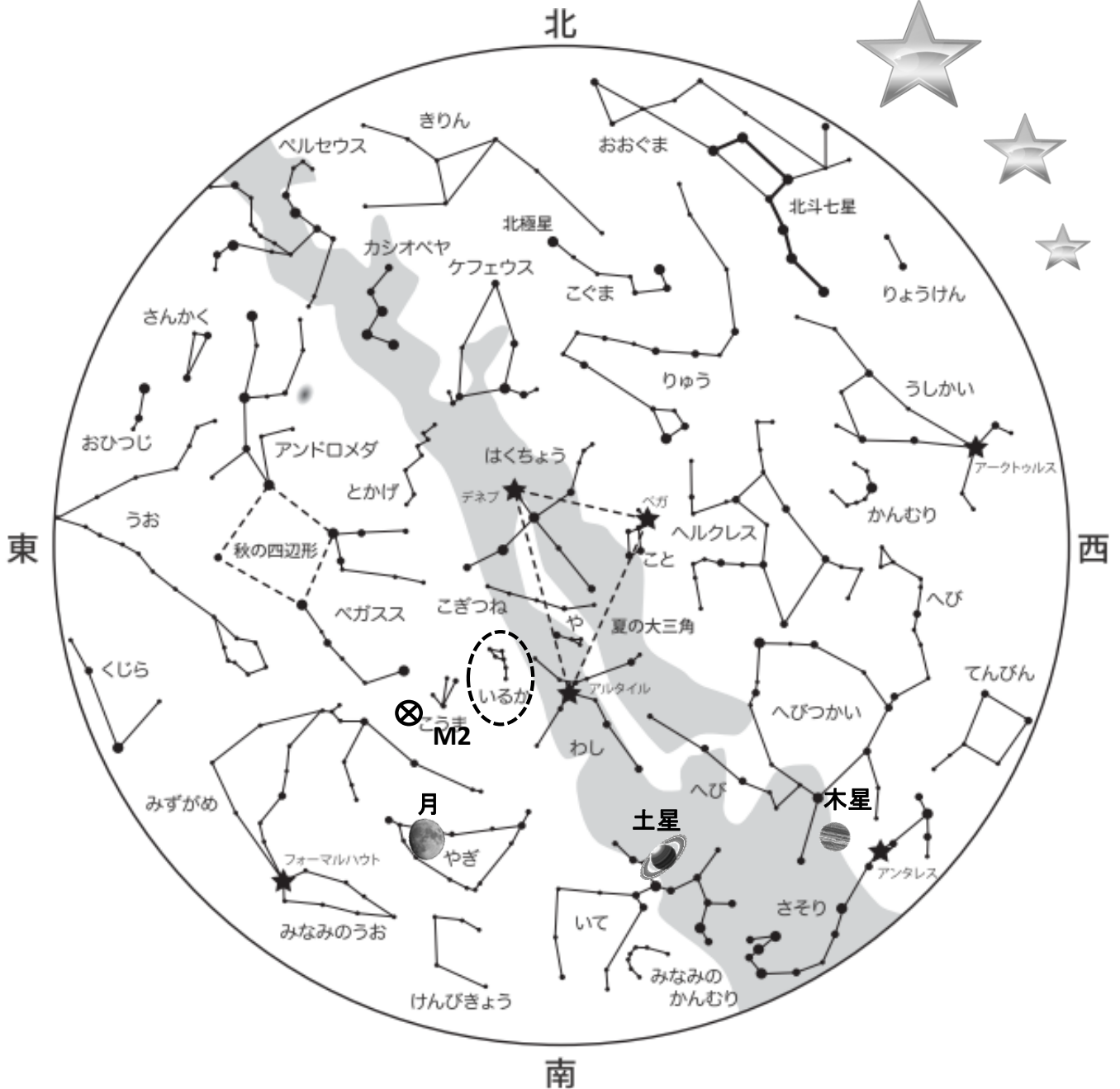


松江市立天文台～9月の天文教室～

令和元年9月11日

9月中旬午後8時頃の星空～



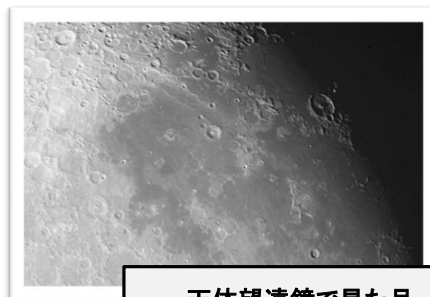
猛暑となった夏から、季節は少しずつ秋へ変わりつつありますね。
日の入りも随分早くなり、星もそれだけ早い時間から見えてきます。
日が沈み暗くなった空を見上げてみましょう。真上には夏の三大角が見えていますが、東には秋の四辺形が姿を見せています。南の空には木星と土星が輝いていますが、これからは西の空に低くなるので、今のうちにその姿を楽しんでください。

9月中旬午後8時頃の星空です。
木星、土星、月の位置は9月11日現在のものです。
各天体の見かけの大きさは強調してあります。
この星図で星を探すときは、見る方角を下にしてみましょう。

星空イラスト、写真、資料のデータは、国立天文台、天文年鑑、アストロアーツから引用しています。
使用する天体望遠鏡によっては、視野の上下左右が逆になります。
また、天候、月明かり等で天体の見え方は違います。

今夜の月

今夜の月は月齢12
二日後の9月13日は中秋の名月です。



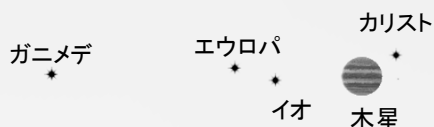
天体望遠鏡で見た月



中秋の名月

木星

木星と4大衛星(11日午後8時ころ)



木星は太陽系最大の惑星で、その直径は地球の約11倍、質量は320倍もあります。ガリレオが発見してその名がついた、ガリレオ衛星も見ることができます。

土星



土星

衛星タイタン

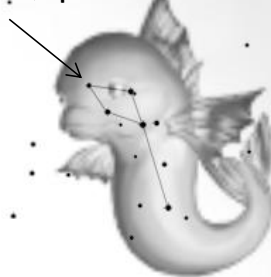


土星は美しいリングを持っている惑星です。その正体は、数mmから数mの氷や岩石で、厚さは10mほどと言われています。

みずがめ座

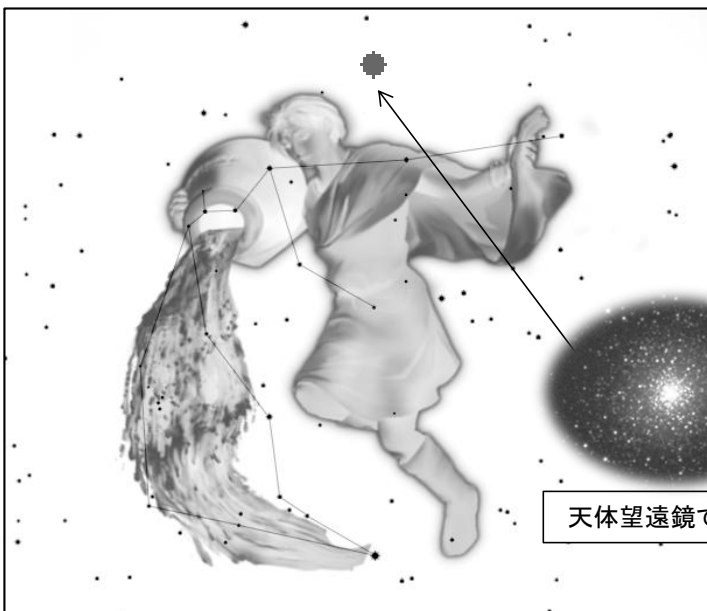
いるか座

いるか座 γ 星



いるか座は夏の大三角の近くにありません。明るい星はありませんが、形が小さくまとまっているので、比較的見つけやすい星座です。

この星座の γ (ガンマ)星は、天体望遠鏡で見ると二つの星に分かれて見えます。星の色の対比が美しい二重星です。



天体望遠鏡で見たM2

みずがめ座は、星占いにも登場する有名な星座ですが、目立つ星が無いので、街明かりの中では見つけにくいかもしれません。

M2は、たくさんの星がボールの様に密集している球状星団で、天体望遠鏡では、丸い雲のように見えます。

次回の天文教室

開催日 10月9日(水) 20時から21時まで
(受付は19時30分から市役所正面玄関で行います。)
事前の予約は不要です。



★ MAC Matsue Astronomy Club
松江星の会